

福島第一原子力発電所現地確認報告書

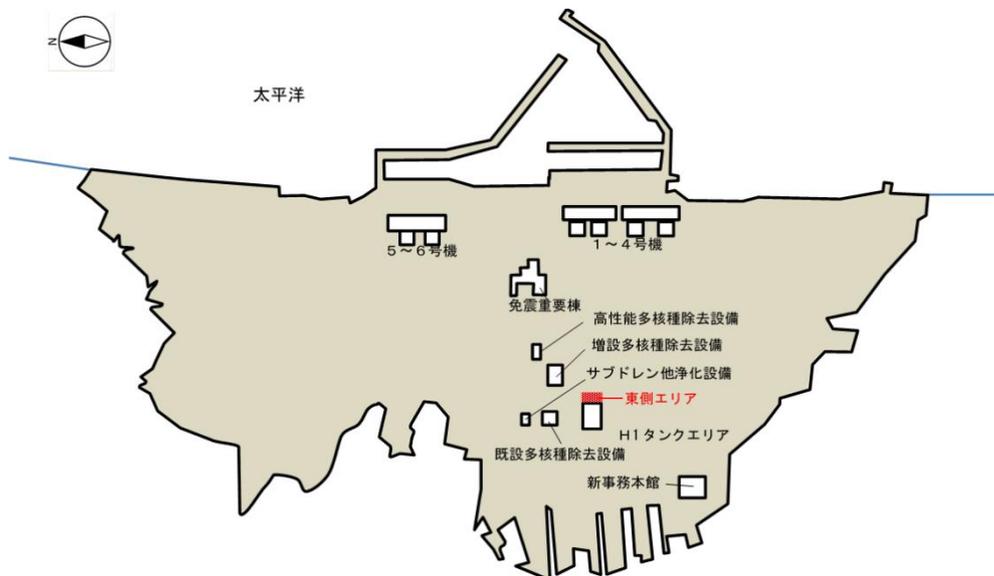
- 1 確認日
令和6年5月21日（火）
- 2 確認箇所
H1東タンクエリアの東側エリア（図1）
- 3 確認項目
瓦礫類等の詰替作業の実施状況

4 確認結果の概要

H1東タンクエリアの東側エリアにおいて、フランジ型タンク解体時に発生した瓦礫類等を収納したノッチタンク※の経年劣化に伴う腐食が進んでいるため、別の収納容器（以下、「詰替容器」という。）への詰替作業が行われていることから、その実施状況について確認した。

- ・現場ではノッチタンクをクレーンで作業場に移動し、詰替容器（6 m³）への詰替作業の準備がされていた。（写真1、2）
- ・詰替作業場には足場が組み立てられ、立入制限がなされていた。（写真3）
- ・調査範囲において、ノッチタンクからの漏水や廃棄物等の飛散流出は確認されなかった。（写真3）

※ノッチタンクは、土木工事を行う際に発生する泥水や濁水を、槽内で沈殿・分離させ、上部の切り欠き（Vノッチ）から上澄水を排水できるタンク。



（図1） 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1) 工事現場全景



(写真2) 詰替容器



(写真3) 作業足場

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。